報道関係各位

北本市
kitamoto city

令和8年10月29日
北本市役所　市長公室
シティプロモーション・広報担当
秋葉　048-594-5505
koho@city.kitamoto.lg.jp

「幸せに暮らしていることを知ってほしい」

医療的ケア児の日常の輝きを伝える広報紙『だって、愛くるしい。』発行後、医療的ケア児者の写真展に669人来場



医療的ケア児者の写真展の模様



「普通に幸せに暮らしていることを知ってほしい」。
ある医療的ケア児のご家族の言葉です。
鴻巣北本地域自立支援協議会・地域センター たいようの皆さんが企画した「医療的ケア児者の写真展」が10月16日・17日にエルミこうのすショッピングモール（埼玉県鴻巣市）で開催されました。きょうだいとのじゃれ合いやイルカとの触れ合い、季節のイベント等を楽しむ写真約50枚が展示され、２日間で669人が来場。当事者や支援者、ふらっと立ち寄った方等、多様な方々が写真展を訪れ「**いつも住んでいる街にいろんな子どもたちがいる。みんなの笑顔がステキ！**」等のメッセージが寄せられました。



広報きたもと
10月号

北本市は、この写真展のPRのため、広報きたもと10月号で医療的ケアを必要とする子どもと家族の日常を14ページにわたり紹介する特集「だって、愛くるしい。」を掲載。胃ろうによる朝食、たんの吸引、療育へのお出かけ、きょうだいとの触れ合い――。2家族の1日に密着し、**医療的ケアだけではない「いつもの暮らし」**を写真と当事者の言葉で伝え、7月の医療的ケア児支援法改正や、市内での支援環境の広がりを背景に、福祉・医療の支援者へのインタビューも行いました。発行後は当事者や支援機関、市内外から多くの反響が寄せられ、共感の輪が広がっています。

▼広報きたもと10月号はこちら
https://www.city.kitamoto.lg.jp/shisei/koho/koho/3/rewa8koho/19586.html

「だって、愛くるしい。」にこめた想い

「医療的ケア児」と聞くと、ケアの大変さや支援の必要性を思い浮かべる人もいるかもしれません。しかし、取材で出会ったのは、家族にとってかけがえのないわが子と過ごす、笑顔や触れ合いのある日常でした。ケアの有無にかかわらず、まず一人の子どもとして、その子らしい暮らしや家族との時間に目を向けてほしい――。そんな想いから、タイトルを「だって、愛くるしい。」としました。

特集の見どころ

①２家族の１日に密着。「医療的ケア」だけでない日常の輝きを伝える

年齢やケアの内容も異なる２つの家族の日常に密着。医療的ケアについて、家族の役割分担や活用している福祉サービス等も紹介しつつ、胃ろうを通じた朝ごはんや外出の準備、実際の療育の様子にきょうだいとのじゃれ合いなど、ケアの場面だけでない家族の時間も取材。「医療的ケア児の暮らし＝医療的ケア」というイメージだけでは見えにくい、ごく日常的な時間を写真と、育児雑誌のような柔らかいデザインで伝えています。



②「18歳の壁」等の地域課題も。当事者と地域をつなぐ支援者のインタビュー

当事者家族の日常を紹介した後は、福祉や医療の現場で日々、医療的ケア児者と関わりながら、その暮らしを支え、さらに、地域とのつながりを作ろうとする次の３人のインタビューを掲載します。

- **医療的ケア児の母だった経験から、孤立する家族の居場所づくりとして医療的ケア児の子育てサロンを始めた保育士**
- **当事者や家族それぞれに合った福祉サービスにつなぎ、ともに成長を見守る相談支援専門員**
- **「18歳の壁」を救急現場で実感し、医療的ケアを必要とする子どもから成人まで地域で支える医療体制づくりに取り組む医師**





③“隣で笑う”医療的ケア児者の皆さんの笑顔から写真展の告知へ

特集の最終ページでは、10月16日・17日に初開催する「医療的ケア児者の写真展」を紹介します。紙面で紹介した家族だけでなく、北本市や近隣地域で暮らす医療的ケア児者の日常写真を展示。広報紙をきっかけに、地域に暮らす当事者をより身近に知る機会につなげます。



医療的ケア児者の写真展



■日時

10月16日（金）11：00～17：00

10月17日（土）11：00～16：00

■場所

エルミこうのすショッピングモール１階セントラルコート

■展示枚数　約50枚　　■参加費　入場無料

■来場者数

16日（金）　292人

17日（土）　377人　　合計 669人

■問合せ　鴻巣・北本地域障がい者基幹相談支援センター

鴻巣事務所 048-501-2444　　北本事務所 048-577-5947







広報きたもととは

・毎月１回32,000部発行
・通常32ページ
・子育て・福祉に力を入れた特集
・紙面の企画・取材・編集（デザイン）まで一貫して職員が行う完全内製
・全国広報コンクール内閣総理大臣賞受賞含む入選計3回

